

こんにちは

日本共産党
県議会活動報告
週刊ニュース

2015年5月17日 NO.840



さらけとみひに
吉良富彦です

事務所 吉良富彦事務所 855-9439 愛宕商店街
議会控室 823-9524 県議会内

商店リニューアル制度 県では全国初

既存店の支援をと 私たちが求め実現

●県の制度としては全国初となる商店リニューアル助成制度がこの4月からスタートしました。新規出店ではな

く既存店を支援するもので、店舗の改装やそれに

伴う設備の経費を助成するものです。

昨年12月議会、共産党県議団として、小規模企業支援に広げた高崎市の「まちなか商店リニューアル助成事業」を紹介し、県段階での創設を求めたことに対し、商工労働部長が「これまでの新規出店に対する支援を中心とした施策に併せ、既存店舗に対する施策を拡充していく必要がある。店舗リフォームにつきましても、新規出店に加えて、魅力あるお店を目指す既存店舗に対する支援策も検討してまいります」と答え、この制度の創設となったものです。

店舗魅力向上事業費補助金の概要

対象経費	改装費、設備費等 事業計画の実行に必要な経費
対象者	商店街等で事業を営み、経営革新に取り組もうとする以下の条件を満たす事業者 ●当該店舗で5年以上継続して事業を行う者 ●当該店舗の面積が1000㎡未満の店舗を経営する者
補助額等	補助対象経費の2分の1以内 (上限額100万円、下限額10万円)

高崎市は上限100万円、2分の1を補助するとして当初予算1億円で出発しましたが、好評のため補正で追加し4億4千万円に拡大し、経済効果10億2,760万円と試算されています。

高知県は初年度予算1500万円ですが、商工労働部は今後の本事業の展開次第で予算増もありうることを明らかにしています。高知県商工団体連合会(民商)は「地域や商店街の活性化に結び付けよう」と活用を呼び掛けると共に予算・制度の拡充を求めています。

●新しい県議会スタート

★高知市選挙区(定数15)の県議選結果は党派別で共産4、自民4、公明3、民主1、無所属3、共産党は得票数2万4822票で投票率が下がった中、前回比11.63票増(得票率22%)。自民は現職が落選、民主は公認と推薦の計2名立て1名のみの当選。公明党は前回より2827票減らした。

★5月12日、選挙後初の県議会(定数37)が開会、新たな党派構成で県議会がスタート。①自民党2名減20名。②県民の会(保守系&民主・旧社会党系)8名。③共産党1名減4名。④公明党3名⑤くろしお1名⑥新風会1名。

★議長選で非民主的な自公に対抗し共産党と県民の会が協力。議長に県民の会中内けいろう議員、副議長に塚地さち議員を擁立し、いずれも25対12と届きませんでした。議長に選出をめぐり攻防となる。

★ケラリン にやんでも通信



明日13日は、4つの常任委員会の正副委員長の選出をめぐり攻防となる。